

2022（令和4）年度

# 事業報告書

## INDEX

社会福祉法人柏松会高齢者部門 .....	04
特別養護老人ホーム柏松苑 .....	06
村田町デイサービスセンター .....	12
谷山介護支援センター .....	15
地域密着型特別養護老人ホーム柏松苑別館穂の香 .....	18



社会福祉法人柏松会

## 令和4年度の概況

令和4年度は、感染力の強い変異株によって国内では第6波、第7波、第8波と繰り返し感染爆発が起こり、流行地域から外れていた仙南圏も過去最大の波に見舞われ、感染者が激増した。

本会の各事業所では、ウイルスの持ち込みを防ぐために水際対策を強化し、仮に持ち込まれても集団感染に発展させない未然防止の対策に力を注いだ。デイサービスやショートステイの利用者には利用前の検温や有症状時の利用自粛を何度もお願いし、施設内では地域の感染動向に応じて面会制限の強化と緩和を繰り返した。

第6波、第7波と断続的に感染拡大が続くなか、ほぼ毎月職員の何人かが感染するか濃厚接触者になり、念のため発熱した利用者を検査したところ陽性だったということも一度や二度ではなく、まさにぎりぎりの攻防の連続だった。それでも日頃の感染対策が功を奏し、冬場を迎えても集団感染には至らずに済んでいた。

だが、柏松苑で5回目のワクチン接種を開始した直後の12月17日に職員2名の感染が判明し、翌日のPCR検査で利用者6名の感染が確認されると、経路は不明だったが、そこから連日感染者が増え続け、柏松苑は最終的に利用者と職員をあわせて50人を超えるメガクラスターになった。

当時の宮城県内は一日の感染者数が4.7千人を突破し、10万人あたりでは全国最多の千人を超える第8波のピークに見舞われていた。仙南圏でも各地でクラスターが発生し、近隣市町村の高齢者施設も柏松苑と同じ頃に相次いでクラスターになり、感染者が80人を超えた施設もあった。

こうして未曾有の災禍をくぐり抜けた一年だったが、各事業所の職員は利用者の最善の利益のために日夜全力を尽くし、数多くの献身的な働きによって事業をよりよい方向に進めた。ケアワーカー、看護師、管理栄養士、ケアマネジャー、生活相談員、事務員らは利用者一人ひとりの思いに寄り添い、家族の声に丁寧に耳を傾け、いつも笑顔を絶やさず、地域の高齢者が住み慣れた場所で自分らしく安心して生活できるように支援した。

サービス別の年間稼働率は、年度途中の増員等で利用者を増やした谷山介護支援センターが前年比9.3%増の111.9%と大幅にアップしたが、感染拡大に伴う営業自粛や利用控えなどによりデイサービスは66.3%にダウンし、クラスター中に一か月営業を自粛したショートステイも74.5%に低下した。入院と退所が例年より多かった柏松苑の長期入所は97.3%に下がり、穂の香も97.7%にとどまった。

追い打ちをかけるようにロシアのウクライナ侵攻や円安による物価高騰が収益をさらに圧迫した。紙おむつ等の介護用品、衛生材料、食材料、寝具のクリーニング

費などが次々値上げになり、加えて感染対策のために随時使い捨て食器や紙コップ、PPE（防護具）、抗原検査キットなどを買い足ししなければならなかった。さらに高止まりしていたエネルギー価格も上昇し、前年度に比べ柏松苑と穂の香の電気代は約27%上昇した。

最終的な収益状況は、サービス提供体制確保事業費補助金や高齢者施設エネルギー価格高騰対策事業補助金等が下支えになり、また人員配置の見直しと業務調整等で支出が抑えられたことで、厳しい減収減益にはなったが、サービス活動増減差額率が3.7%という結果になった。人件費率は65.3%、労働生産性は約453万円だった。

様々な災害リスクに対応するBCP（業務継続計画）の策定や安全対策体制の構築、虐待防止対策の強化など、いくつか重要な課題が積み残しになった。他にも科学的介護情報システム（LIFE）の活用や介護ロボットの導入、介護DX（デジタル変革）によるワークフローの見直しといった介護現場革新に向けた取り組みもポストコロナにおける大きな課題として残った。

人材確保については、離職率は8.4%と堅調だったが、介護職6名の離職に対し補充が全くできず、カバーした他職種にも大きな負担がかかった。

退職で人数が減ったところにコロナによる療養や自宅待機が重なり、介護現場では12時間の通し勤務や他職種による応援勤務が常態化した。看護師もまた、職場で陽性者や濃厚接触者が確認されると、感染の拡散を避けるために事業所間の勤務が毎回禁忌になって交代なしの連続勤務になったり、夜間のオンコール当番が長期間続いたり、かつてないほど心身をすり減らした一年だったと思う。

随時募集した求人に対する応募は短時間パートの看護師1名だけで、最近是人材会社からの紹介も激減し、地域の労働人口は枯渇した感さえある。だが、このまま補充がなく必要な人数を維持できなくなれば、サービスの著しい劣化、あるいは事業の閉鎖という事態を招きかねない。

したがって、次年度では、地域の数少ない人材を確保するために短時間労働や週休3日制、労働時間の変更権の付与など、ライフスタイルに応じた多様な働き方を取り入れて雇用枠を上げるとともに、本会で働く全ての職員が年齢や価値観にかかわらず長く健やかに仕事を続けることができるようディーセントワーク※の実現に取り組み、職場定着率の向上を目指す。

（文責 飯野）

※ディーセントワークとは、「働きがいのある人間らしい仕事、より具体的には、自由、公平、安全と人間としての尊厳を条件とした、全ての人のための生産的な仕事」のことを指す。

## 社会福祉法人柏松会 高齢者部門

### 1. 経営状況

(1) 事業活動計算書(柏松苑拠点・穂の香拠点)

(単位:円)

勘定科目		当年度決算	前年度決算	比較増減	
サービス活動増減	収益	介護保険事業収益	491,020,933	503,024,367	△ 12,003,434
		その他の収益	201,357	2,799,743	△ 2,598,386
		サービス活動収益計 <sup>(1)</sup>	491,222,290	505,824,110	△ 14,601,820
	費用	人件費	320,452,368	321,506,995	△ 1,054,627
		事業費	88,859,636	89,010,911	△ 151,275
		事務費	41,211,280	43,274,960	△ 2,063,680
		減価償却費	38,733,302	39,037,672	△ 304,370
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 16,677,902	△ 16,861,957	184,055
サービス活動費用計 <sup>(2)</sup>		471,346,361	475,968,581	△ 4,622,220	
サービス活動増減差額 <sup>(3)=(1)-(2)</sup>		19,603,644	29,855,529	△ 10,251,885	
サービス活動外増減	収益	受取利息配当金収益	153,903	180,319	△ 26,416
		その他のサービス活動外収益	329,597	445,867	△ 116,270
		サービス活動外収益計 <sup>(4)</sup>	483,500	626,166	△ 142,666
	費用	支払利息	2,214,681	2,346,573	△ 131,892
		その他のサービス活動外費用	303,000	1,638,000	△ 1,335,000
		サービス活動外費用計 <sup>(5)</sup>	2,517,681	3,984,573	△ 1,466,892
	サービス活動外増減差額 <sup>(6)=(4)-(5)</sup>		△ 2,034,181	△ 3,358,387	1,324,206
経常増減差額 <sup>(7)=(3)+(6)</sup>		17,569,463	26,497,142	△ 8,927,679	
特別増減	収益	固定資産売却益	24,060	10,299	13,761
		特別収益計 <sup>(8)</sup>	17,109	10,299	6,810
	費用	固定資産売却損・処分損	6,951		6,951
		国庫補助金等特別積立金積立額	0		0
		拠点区分間繰入金費用	2,000,000	12,000,000	△ 10,000,000
		特別費用計 <sup>(9)</sup>	2,006,951	12,000,010	△ 9,993,059
特別増減差額 <sup>(10)=(8)-(9)</sup>		△ 1,989,842	△ 11,989,711	9,999,869	
当期活動増減差額 <sup>(11)=(7)+(10)</sup>		15,579,621	14,507,431	1,072,190	
繰越活動増減差額	前期繰越活動増減差額 <sup>(12)</sup>		65,011,501	77,389,419	△ 12,377,918
	当期末繰越活動増減差額 <sup>(13)=(11)+(12)</sup>		80,591,122	91,896,850	△ 11,305,728
	その他の積立金取崩額 <sup>(13)</sup>		0	12,000,000	△ 12,000,000
	その他の積立金積立額		0	38,000,000	△ 38,000,000
	次期繰越活動増減差額 <sup>(17)=(13)+(14)+(15)-(16)</sup>		80,591,122	65,896,850	14,694,272

※法人全体及び各事業所の決算については別紙「令和4年度決算書」を参照願います。

## (2) 介護保険事業収入

(単位:円)

事業所名	令和4年度	令和3年度	令和2年度
特別養護老人ホーム柏松苑	222,888,594	221,557,560	222,131,181
〃 短期入所生活介護	31,764,035	37,658,189	45,380,635
村田町デイサービスセンター	60,975,016	72,016,973	72,054,727
谷山介護支援センター	22,498,490	18,708,780	18,749,560
地密型特養ホーム柏松苑別館穂の香	152,894,798	151,629,990	151,038,388
合計	491,020,933	501,571,492	509,354,491

## (3) 処遇改善加算等取得状況(令和4年1月—12月実績)

(単位:円)

事業所名	区分	処遇改善	特定処遇改善	ベースアップ支援
柏松苑	施設介護	13,066,290	4,250,240	2,043,450
	短期入所	1,984,590	645,610	306,093
	介護予防短期	1,900	1,910	1,441
村田町デイサービス	通所介護	3,015,420	613,410	454,054
	通所独自	112,670	23,950	17,485
穂の香	地域密着型施設	8,583,260	2,792,210	1,350,679
合計		26,764,130	8,327,330	4,173,202

※国保連合会の審査決定通知が2か月遅れのため、1月—12月間での実績を掲載します。

※ベースアップ支援加算には介護報酬改定前の処遇改善支援補助金を含みます。

## (4) 職員の採用・離職

(令和5年3月31日現在)

事業所名	採用者数	離職者数	従事者数		比較増減
			当年度	前年度	
特別養護老人ホーム柏松苑	2	4	34	36	-2
村田町デイサービスセンター	0	1	14	15	-1
谷山介護支援センター	1	0	4	3	1
地密型特養ホーム柏松苑別館穂の香	1	3	21	23	-2
合計	4	8	73	77	-4

## 特別養護老人ホーム柏松苑

### 1. 利用実績

#### (1) 介護老人福祉施設(利用定員50名)の利用実績

月	利用 延人数	利用率	介護保険 請求額	平均利用率・平均利用者数
4月	1,469	97.9%	14,874,611	1日平均利用者数 48.8 人
5月	1,518	97.9%	15,375,644	
6月	1,496	99.7%	15,394,869	新規契約(入所)件数 18 件
7月	1,529	98.6%	15,922,127	
8月	1,525	98.4%	15,551,477	契約解除(退所)件数 23 件
9月	1,439	95.9%	17,509,703	
10月	1,547	99.8%	15,961,993	入院外泊延日数 261 日
11月	1,441	96.1%	14,636,020	
12月	1,542	99.5%	15,488,959	平均年齢 89.9 歳
1月	1,496	96.5%	15,487,906	
2月	1,370	94.5%	13,365,923	平均介護度 4.3
3月	1,433	92.5%	13,975,983	
合計	17,805	97.3%	183,545,215	

※再請求や未払分等を含まない介護報酬請求等の合計額であり、実際の収入額とは異なります。

#### (2) 介護度別利用実人数

月	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
4月			7	22	22	51
5月			7	23	22	52
6月			7	21	22	50
7月			7	20	23	50
8月			7	21	22	50
9月			6	25	22	53
10月			6	23	21	50
11月			7	24	20	51
12月			6	24	20	50
1月			6	24	20	50
2月			7	22	21	50
3月			8	24	20	52
合計	0	0	81	273	255	609

(3) 介護予防/短期入所生活介護(利用定員10名)の利用実績

月	利用 延人数	利用率	介護保険 請求額	平均利用率・平均利用者数
4月	231	77.0%	1,856,485	1日平均利用者数 7.5 人
5月	214	69.0%	1,884,039	
6月	244	81.3%	2,274,701	新規契約件数 34 件
7月	232	74.8%	2,059,417	
8月	242	78.1%	2,245,403	契約解除件数 18 件
9月	260	86.7%	2,244,442	
10月	258	83.2%	2,268,073	平均年齢 88.0 歳
11月	263	87.7%	2,248,260	
12月	266	85.8%	2,377,520	平均介護度 2.7
1月	7	2.3%	59,661	
2月	228	78.6%	2,005,896	
3月	283	91.3%	2,413,840	
合計	2,728	74.5%	23,937,737	

(4) 介護度別利用実人数

月	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
4月		0	5	9	8	5	2	29
5月		0	4	8	8	6	1	27
6月		1	5	10	8	6	0	30
7月		0	4	8	11	5	0	28
8月		0	3	8	9	5	1	26
9月		0	3	9	9	5	1	27
10月		1	4	8	9	5	3	30
11月		1	3	11	11	7	1	34
12月		0	3	11	8	6	2	30
1月		0	0	0	0	1	0	1
2月		0	4	9	13	4	3	33
3月		0	5	11	10	4	2	32
合計	0	3	43	102	104	59	16	327

## 2. 行事等の実績

開催月	行事名	参加 延人数	主な内容
4月	お花見散歩	28名	園庭などの屋外へ出て景色や花を楽しむ
	苑庭お花見昼食会	約30名	苑庭にて桜を鑑賞しながら昼食会
5月	ホットケーキおやつ会	全員	おやつを楽しんでいただく
	誕生日食	約30名	にぎり寿司と新緑茶わん蒸しの御膳
6月	たこ焼きおやつ会	全員	屋外で屋台風たこ焼き会開催
	誕生日食	全員	そら豆ご飯の御膳
7月	夏祭り	全員	夏の風物詩、神輿や屋台などで季節を感じる
	誕生日会食	約30名	夏野菜の炊き込みご飯
8月	納涼会	全員	打ち上げ花火で季節を感じる
	誕生日会食	約30名	カニご飯や天ぷら盛りの御膳
9月	敬老会	全員	余興や表彰、美味しい食事で長寿を祝う
	誕生日会食	約30名	吹き寄せご飯、天ぷら、刺身の御膳
10月	芋煮会	約30名	屋外でサンマや芋煮等、秋の味覚を味わう
	ハロウィンお茶会	全員	ハロウィンの雰囲気とおやつの提供
	誕生日会食	全員	カニご飯や秋の茶わん蒸し御膳
11月	誕生日会食	全員	鶏ご飯や天ぷらの御膳
12月	誕生日会食	全員	握りずし御膳の提供
	クリスマス忘年会	全員	余興、抽選会などで楽しいひと時を過ごす
	忘年会食	全員	クリスマス食の提供
	年越しそば	約30名	年越しそばの提供
1月	正月御膳	全員	おせちの提供
	小正月飾り	約15名	小正月飾りをつくり昔を懐かしむ
2月	節分御膳	全員	恵方巻き膳
	誕生日会食	全員	カニご飯御膳
3月	ひな祭りおやつ会	全員	雛飾りを鑑賞しながら甘酒を楽しむ
	ひな祭り食	全員	ひなまつり御膳の提供
	誕生日会食	全員	握りずし御膳の提供



### 3. 会議・委員会の実績

#### (1) 主要会議

会議名	実施回数	参加延人数	主な内容
① 運営会議	8回	56名	運営、サービス、危機管理等について
② 柏松苑ケア推進会議	7回	63名	柏松苑のサービス全般についての協議
③ 事故対策委員会	12回	49名	ヒヤリハット内容に基づき対応の検討
④ 感染症対策会議	11回	68名	主にコロナ対応について
⑤ 身体拘束適正化委員会	3回	14名	身体拘束禁止の倫理・法令についての理解
⑥ 災害対策委員会	2回	10名	大地震、豪雨災害等の自然災害に対する備え
⑦ 給食サービス会議	4回	8名	食事提供の改善点の話し合いなど
⑧ リーダー会議	12回	48名	各ユニット情報共有・問題点の解決等
⑨ ユニット会議	6回	126名	各ユニットの決め事の確認、役割分担
⑩ 施設サービス担当者会議	18回	90名	個別ケアサービスの検討等
⑪ 苦情解決サービス会議	3回	11名	苦情や相談内容の確認、解決案の協議
⑫ 入居判定会議	15回	60名	次期入所者の選定を協議

### 4. 研修・訓練の実績

#### (1) 外部研修

研修名	実施回数	参加延人数	主な内容
① ユニットリーダー研修	12回	3名	日本ユニットケア推進センター
② 安全対策担当養成研修	1回	1名	オンライン研修(事故予防)
③ 仙南栄養士会研修会	1回	1名	オンライン研修(摂食嚥下)
④ 村田町健康づくり推進会	2回	2名	村田町保健センター
⑤ 東北摂食嚥下リハビリテーション研修会	1回	1名	オンライン研修(摂食嚥下)
⑥ 感染症対策研修会	1回	2名	入所施設における感染症対策
⑦ ケアマネージャー協会研修会	1回	1名	8050問題基本理解と支援のポイント
⑧ ケアマネージャー協会仙南支部研修会	1回	1名	権利と意思決定(自己決定支援)
⑩ 村田町介護保険運営委員会	2回	2名	村田町健康福祉課
⑪ 村田町介護保険事業所連絡会	2回	2名	町内事業所の情報交換、研修等
⑫ 柴田町地域包括ケアネットワーク連絡会	1回	1名	ショートステイ部会の情報交換
⑬ ふくし祭り実行委員会	1回	2名	村田町社会福祉協議会
⑭ 社会福祉士実習指導者養成研修	1回	1名	宮城県社会福祉士会
⑮ 危険物取扱者保安講習会	1回	1名	仙南広域事務組合
⑯ 他施設見学	2回	6名	ヴェール・ド・エクラ内覧会
⑰ 総務・企画・経営職管理・監督者研修	1回	1名	オンライン研修
⑱ 女性活躍推進法等オンラインセミナー	1回	3名	宮城働き方改革推進支援センター

## (2) 内部研修

研修名	実施回数	参加延人数	主な内容
① 接遇マナー	2回	12名	適切な接遇マナーについて
② 安全対策・事故予防	2回	10名	介護事故予防、再発防止のためのリスク管理
③ 身体拘束適正化	2回	9名	身体的拘束等の適正化のための勉強会
④ 感染症予防対策	2回	11名	新型コロナを含む感染症対策、標準予防策 (SP)
⑤ 不適切なケア・虐待防止	2回	12名	高齢者虐待とその培地になる不適切なケアとは
⑥ ショートステイについて	1回	6名	ショートステイに関する説明、制度理解
⑦ 認知症ケア	2回	5名	認知症ケアのポイント、偏見・先入観、エイジズム
⑧ 科学的介護	2回	11名	科学的根拠 (エビデンス) に基づくケアを目指して
⑩ 口腔ケア・誤嚥予防	1回	6名	誤嚥性肺炎 (ASP) を防ぐ口腔ケアの実践
⑪ ケアマネジメントの役割	1回	5名	アセスメント、ケアプラン、モニタリング等の説明
⑫ 看取りのケア	1回	5名	施設における終末期ケアのあり方
⑬ 褥瘡予防	1回	6名	ガイドラインに基づく褥瘡ケア、予防のポイント
⑭ ユニットケアについて	1回	5名	従来型とユニットケアの違い、生活モデル
⑮ 在宅介護の実態	1回	5名	居宅ケアマネジャー視点の在宅介護の実態

## (3) 消防訓練・救急救命訓練

訓練名	実施回数	参加延人数	主な内容
消防訓練 (図上)	2回	19名	平日夜間出火を想定した図上訓練

## 5. 事故・苦情対応

### (1) 事故発生状況

ヒヤリ・ハット事故の種類	ヒヤリ・ハット件数	事故件数
① 原因不明の負傷	12 件	0 件
② 介護・看護で負傷	16 件	1 件
③ 本人の行為で負傷	14 件	0 件
④ 転倒・転落	44 件	1 件
⑤ 誤嚥・誤飲	1 件	0 件
⑥ 誤薬	3 件	0 件
⑦ 異食	2 件	0 件
⑧ 紛失	1 件	0 件
⑨ 破損	0 件	0 件
⑩ 離設 (外に出る)	2 件	0 件
⑪ その他	15 件	0 件

(2) 苦情相談対応件数

受付日	申立者	苦情相談の主な内容
令和4年12月12日	ご家族 ショートステイ	11月分のショートステイ利用の請求書が届いたがコロナの濃厚接触者になり自宅に帰れなかった分も請求されている。その場合は料金は発生しないのではないかとの電話があった。ショートステイの利用が継続になることを連絡した際に説明が不十分だったと謝罪し、ご理解をいただく。
令和4年12月20日	ご家族 長期入所	コロナウイルス感染症対策により面会制限していたが、「長い期間面会できていないが、いつまで面会できないのか」との苦情があり、謝罪する。施設内でコロナウイルスの感染者が出ており、面会できない状況を説明し、ご理解をいただく。
令和5年3月29日	ご家族 ショートステイ	ショートステイの帰宅後、柏松苑では着替えをしていないのかとの電話があった。預かった服の返し忘れとカバンの中の確認不足があり、謝罪する。

## 村田町デイサービスセンター

### 1. 利用実績

#### (1) 通所介護の利用実績

月	利用 延人数	利用率	介護保険 請求額	平均利用率・平均利用者数
4月	552	73.6%	4,645,100	1日平均利用者数      18.6 人 新規契約件数            18 件 契約解除件数            30 件 平均年齢                    90.1 歳 平均介護度                 2.2
5月	546	67.4%	4,677,617	
6月	509	65.3%	4,262,248	
7月	478	61.3%	4,163,458	
8月	492	60.7%	3,925,564	
9月	425	54.5%	3,772,583	
10月	478	63.7%	4,166,215	
11月	478	61.3%	3,852,689	
12月	423	54.2%	3,757,649	
1月	503	67.1%	4,326,955	
2月	395	54.9%	3,521,274	
3月	478	59.0%	4,163,697	
合計	5,757	61.9%	49,235,049	

#### (2) 総合事業の利用実績

月	利用 延人数	利用率	介護保険 請求額	平均利用率・平均利用者数
4月	38	5.1%	172,829	1日平均利用者数      1.1 人 新規契約件数            6 件 契約解除件数            5 件 平均年齢                    84.8 歳
5月	34	4.2%	165,206	
6月	41	5.3%	169,013	
7月	37	4.7%	169,426	
8月	27	3.3%	151,966	
9月	22	2.8%	124,066	
10月	27	3.6%	137,424	
11月	37	4.7%	167,343	
12月	42	5.4%	195,052	
1月	34	4.5%	173,342	
2月	33	4.6%	256,054	
3月	41	5.1%	221,107	
合計	413	4.4%	2,102,828	

### (3) 介護度別利用実人数

月	事業 対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
4月		0	6	16	23	20	7	3
5月		0	6	15	20	17	8	3
6月		0	6	13	20	16	7	2
7月		0	6	9	20	15	7	2
8月		0	6	10	20	16	7	1
9月		1	5	10	19	17	5	1
10月		1	6	11	19	20	6	0
11月		2	6	11	19	21	7	0
12月		3	5	12	19	20	7	0
1月		3	4	12	19	20	6	0
2月		2	4	12	17	19	6	0
3月		3	6	15	20	19	4	0
合計	0	15	66	146	235	220	77	12

## 2. 行事等の実績

開催日	行事名	参加 延人数	主な内容
4月	春の茶話会	133名	甘酒などを振る舞い茶話会
6月	たこ焼きパーティー	64名	たこ焼きをみんなで食べよう
7月	夏だ！かき氷食べよう！	56名	蒸し暑くなってきた初夏にかき氷を提供
8月	夏祭り	58名	かき氷、綿あめ、的あてゲームで夏祭り
9月	敬老会	55名	長寿祝いの方に表彰式と花笠音頭、麦畑の踊りでお祝い
10月	秋の大運動会	57名	紅白玉入れ、物送りリレーゲームの競技で運動会開催
11月	紅葉ドライブ(村田ダム)	57名	紅葉の綺麗な村田ダムへドライブ
12月	焼き芋会	53名	寒い冬に利用者と一緒に焼き芋作り
12月	クリスマス会	35名	ハンドベルでクリスマスソング、お昼はシャンメリーで乾杯
1月	新年会	34名	新春大相撲大会で新年のお祝い
2月	節分会・恵方ロール作り	43名	鬼へのあて大会、午後のおやつに恵方ロール作り
3月	ひな祭り会・桜餅づくり	55名	利用者と一緒にあんこを丸め、生地を焼き、桜もち作り

## 3. 会議・委員会の実績

### (1) 主要会議

会議名	実施 回数	参加 延人数	主な内容
① デイ会議	2回	16名	新年度の役割、料金内訳、加算等の説明
② レクリエーション会議	1回	9名	月間レクの反省・新作レク検討会等
③ 事故対策委員会	12回	96名	ヒヤリハット報告書に基づく検討会
④ 感染症対策会議	7回	34名	新型コロナ感染対策等について
⑤ 身体拘束適正化委員会	4回	14名	身体拘束マニュアルの見直しについて

## 4. 研修・訓練の実績

### (1) 内部研修

研修名	実施回数	参加延人数	主な内容
① 事故予防対策	12回	96名	事故を未然に防ぐための事故検討
② 感染症予防対策	2回	15名	新型コロナウイルス感染対策症予防対策について
③ 身体拘束適正化	1回	7名	不適切なケアをなくすための現場の取組み
④ 接遇マナー	2回	16名	バイステックの7つの原則について
⑤ 認知症ケア	2回	15名	パーソンセンタードケア・認知症ケアについて
⑥ 口腔ケア・食事ケア	1回	8名	パタカラ体操の必要性について再確認
⑦ 介護技術研修	1回	9名	ボディメカニクスの原理、実技訓練
⑧ 高齢者虐待防止	1回	15名	身近にある虐待を防止できる知識を得る
⑨ 介護保険制度概論	1回	7名	介護認定の流れの理解
⑩ ハラスメント防止	1回	7名	職場のハラスメントを考える
⑪ 倫理・権利擁護	1回	7名	介護職の倫理とは何か

## 5. 事故・苦情対応

### (1) 事故発生状況

ヒヤリ・ハット事故の種類	ヒヤリ・ハット件数	事故件数
① 原因不明の負傷	0件	0件
② 介護・看護で負傷	0件	0件
③ 本人の行為で負傷	0件	0件
④ 転倒・転落	3件	0件
⑤ 誤嚥・誤飲	0件	0件
⑥ 誤薬	0件	0件
⑦ 異食	0件	0件
⑧ 紛失	0件	0件
⑨ 破損	0件	0件
⑩ 離設(外に出る)	0件	0件
⑪ その他	2件	0件

### (2) 苦情相談対応件数

受付日	申立者	苦情相談の主な内容
※特に苦情相談はありませんでした。		

## 谷山介護支援センター

### 1. 利用実績

#### (1) 居宅介護支援の利用実績

月	利用 延人数	利用率	介護保険 請求額	平均利用率・平均利用者数		
4月	119	101.7%	1,565,790	新規契約件数 96 件		
5月	118	100.9%	1,529,870			
6月	116	99.1%	1,591,180	契約解除件数 45 件		
7月	113	96.6%	1,451,600			
8月	154	131.6%	2,004,700	平均年齢 85.1 歳		
9月	157	134.2%	1,999,660			
10月	161	137.6%	2,182,820	平均介護度 支援 1.7 介護 2.3		
11月	163	139.3%	2,127,390			
12月	159	135.9%	2,187,640			
1月	154	131.6%	1,982,980			
2月	151	129.1%	1,984,920			
3月	159	135.9%	2,153,940			
合計	1,724	122.8%	22,762,490			

#### (2) 介護度別利用実人数(給付管理数)

月	要支援1	要支援2	要介護1	要介護3	要介護3	要介護4	要介護5	合計
4月	5	19	24	35	22	8	6	119
5月	5	18	22	32	23	10	6	116
6月	5	19	20	33	24	13	6	120
7月	5	19	17	35	21	9	6	112
8月	8	29	25	48	25	9	7	151
9月	10	28	25	51	25	8	5	152
10月	10	29	26	55	27	11	5	163
11月	10	25	27	50	27	11	8	158
12月	9	24	30	51	28	12	7	161
1月	9	25	28	49	24	8	6	149
2月	10	24	28	51	22	9	5	149
3月	12	24	32	51	23	10	6	158
合計	98	283	304	541	291	118	73	1,708

## 2. 地域交流・地域貢献等の実績

開催日	行事名	参加 延人数	主な内容
5月16日	初期集中該当者訪問	1名	チーム員にて該当者の面談
6月 3日	初期集中該当者訪問	1名	チーム員にて該当者の面談
7月 7日	認知症初期集中チーム会議	2名	初期集中該当者の状況報告
7月 4日	キャラバンメイト養成講座	2名	村田小4年生に認知症について講話
8月 2日	初期集中該当者訪問	1名	チーム員にて該当者の面談
8月 2日	認知症初期集中チーム会議	3名	初期集中該当者の状況報告
8月24日	オレンジカフェ	1名	栄養士から講話、談笑
9月22日	初期集中該当者訪問	1名	チーム員にて該当者の面談
10月 4日	認知症初期集中チーム会議	2名	初期集中該当者の状況報告
11月18日	キャラバンメイト養成講座	2名	村田二小4年に認知症について講話
12月 6日	認知症初期集中チーム会議	3名	初期集中該当者の状況報告
2月 7日	認知症初期集中チーム会議	3名	初期集中該当者の状況報告
2月22日	オレンジカフェ	1名	包括から講話、談笑
3月22日	オレンジカフェ	1名	包括から講話、談笑

## 3. 会議・委員会の実績

### (1) 主要会議

会議名	実施 回数	参加 延人数	主な内容
① 谷山会議	9回	30名	ハラスメント防止、倫理、人権擁護等
② 週ミーティング	48回	176名	支援困難、対応困難事例の検討等

### (2) サービス担当者会議

会議名	実施 回数	参加 延人数	主な内容
サービス担当者会議	120回	120名	個別ケアサービスの検討等



## 4. 研修・訓練の実績

### (1) 外部研修

研修名	実施回数	参加延人数	主な内容
① 柴田町ネットワーク連絡会	3回	5名	BCP研修、町からのお知らせ等
② 村田町事業所連絡会	2回	7名	自立支援の取り組み、集団指導など
③ 村田町自立支援型地域ケア会議	2回	2名	多職種が一体的支援を提供する包括ケアシステム
④ 村田町ケアマネ連絡会	1回	3名	災害対応の基礎知識
⑤ 村田町権利擁護研修会	1回	1名	事例から見る高齢者虐待対応のあり方
⑥ ケアマネ協会仙南支部研修会	2回	1名	8050問題、自己決定支援等
⑦ 村田町医療・介護連携推進事業	2回	7名	住み慣れた地域で最期まで本人家族を支えるために
⑧ 村田町ケアプラン勉強会	1回	2名	ケアマネのスキルの向上
⑨ 蔵王町地域ケア個別会議	1回	1名	多職種が一体的支援を提供する包括ケアシステム
⑩ 共同事例検討会	2回	7名	あいやまと困難事例の共同検討

### (2) 内部研修

研修名	実施回数	参加延人数	主な内容
① 個別研修	5回	23名	認知症ケア、医療連携、接遇マナー等
② 各種委員会	12回	44名	感染対策、虐待防止、災害対策

## 地域密着型特別養護老人ホーム柏松苑別館穂の香

### 1. 利用実績

#### (1) 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護の利用実績

月	利用 延人数	利用率	介護保険 請求額	平均利用率・平均利用者数
4月	846	97.2%	9,403,159	1日平均利用者数 28.4 人 新規契約(入所)件数 7 件 契約解除(退所)件数 8 件 入院外泊延日数 63 日 平均年齢 89.8 歳 平均介護度 4.3
5月	886	98.6%	9,913,214	
6月	854	98.2%	9,529,989	
7月	899	100.0%	10,035,959	
8月	874	97.2%	9,761,025	
9月	838	96.3%	9,405,925	
10月	898	99.9%	10,247,439	
11月	843	96.9%	9,548,061	
12月	880	97.9%	10,020,823	
1月	859	95.6%	9,813,804	
2月	803	95.5%	8,994,741	
3月	891	99.1%	9,754,849	
合計	10,371	97.7%	116,428,988	

※再請求や未払分等を含まない介護報酬請求等の合計額であり、実際の収入額とは異なります。

#### (2) 介護度別利用実人数

月	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
4月			4	18	7	29
5月			4	16	9	29
6月			6	14	9	29
7月			6	14	9	29
8月			5	13	10	28
9月			4	11	13	28
10月			4	11	14	29
11月			4	11	15	30
12月			4	12	15	31
1月			4	12	14	30
2月			4	12	13	29
3月			4	12	13	29
合計	0	0	53	156	141	350

## 2. 行事等の実績

開催日	行事名	参加 延人数	主な内容
4月 7日	焼き皮つつみの桜餅	29名	利用者様と共に桜餅作り
12日	お花見散歩	24名	谷山温泉近隣での桜の鑑賞
22日	お花見弁当	29名	桜をイメージした御膳
5月 10日	花植え	4名	季節のお花を植える
16日	中庭で野菜作り	2名	季節の野菜を植える
16日	たこ焼きパーティー	29名	利用者様と一緒にたこ焼き作り
30日	新緑お祝い御膳	29名	天ぷらや茶わん蒸しのついた御膳
6月 16日	パンケーキ祭り	29名	利用者様と一種にフレンチトースト作り
7月 1~31日	七夕作り・飾り	29名	各ユニットで願いをこめての七夕飾り作り
8日	七夕御膳	29名	天の川をイメージした御膳
28日	花火大会	9名	手持ち花火や噴射花火を鑑賞
8月 4日	納涼祭	29名	縁日でお祭りの雰囲気味わってもらおう
10日	パフェ作り	29名	ひんやりスイーツを堪能
9月 16日	敬老会(茶話会)	6名	敬老授賞式典、一緒に茶話会も楽しむ
16日	敬老お祝い膳	29名	ご長寿をお祝いした御膳
10月 6日	芋煮会	8名	屋外で芋煮汁を楽しむ
18・26日	紅葉ドライブ	4名・2名	車窓から紅葉を眺めカフェのスイーツを堪能
12月 22日	クリスマス・忘年会	29名	一年を締めくくるお楽しみ会
1月 16日	小正月飾り・団子さし	8名	小正月行事
2月 1日	干し柿を食べよう	11名	干し柿の提供
1日	豆まき	29名	節分行事、厄除け
4日	節分御膳	29名	節分恵方巻
3月 4日	桃の節句御膳	29名	ひな祭りにちなんでちらし寿司
30日	春のパン祭り	29名	お好きなパンをおやつに提供

### 3. 会議・委員会の実績

#### (1) 主要会議

会議名	実施回数	参加延人数	主な内容
① 運営会議	5回	11名	運営、サービス、危機管理等について
② 穂の香全体会議	4回	52名	各種研修、伝達事項
③ 事故対策委員会	12回	72名	ヒヤリハットの検討と対策
④ 感染症対策会議	4回	22名	対策物品リスト、発生シミュレーション
⑤ 身体拘束適正化委員会	2回	16名	身体拘束の必要性、不適切な声掛け他
⑥ 給食サービス会議	4回	8名	給食サービスの品質、補食と非常食検討等
⑦ リーダー会議	8回	36名	ケア全般の見直し、ケアの方向性と統一
⑧ ユニット会議	1回	7名	利用者の状態確認とケア、申し送り
⑨ 施設サービス担当者会議	17回	68名	個別ケアサービスの検討等
⑩ 入居判定会議	9回	45名	新規入居者の決定
⑪ 褥瘡予防委員会	3回	28名	褥瘡の方の対応と経過
⑫ ソーシャルワーク会議	2回	4名	入退去の状況、申込み状況の確認
⑬ 災害対策会議	2回	20名	備品の確認、避難経路について
⑭ 看取り委員会	1回	12名	状態変化と今後の方向性

### 4. 研修・訓練の実績

#### (1) 外部研修

研修名	実施回数	参加延人数	主な内容
① 排泄ケア研修	1回	3名	リブドゥコーポレーションによる実技指導
② 安全対策担当養成研修	1回	1名	オンライン研修(全国老人福祉施設協議会)
③ 村田町権利擁護研修会	1回	1名	事例からみる高齢者虐待対応のあり方
④ 摂食嚥下基礎研修	1回	1名	東北摂食嚥下リハビリテーション研究会
⑤ 感染症対策研修会	1回	2名	高齢者・障害者入所施設における感染症対策
⑥ ユニットリーダー研修	1回	1名	日本ユニットケア推進センター

#### (2) 内部研修

研修名	実施回数	参加延人数	主な内容
① 事故予防対策	3回	7名	高橋ふくゑ様 転倒について他
② 感染症予防対策	3回	28名	新型コロナ感染症対策・食中毒について他
③ 身体拘束適正化	2回	14名	身体拘束とは他
④ プライバシー保護	1回	12名	プライバシー保護とは
⑤ 倫理・人権擁護	1回	7名	人権擁護とは
⑥ 看取りのケア	1回	12名	看取り介護 施設での最後
⑦ 接遇マナー	1回	9名	接遇マナーとコミュニケーションスキル
⑧ 褥瘡予防	1回	9名	褥瘡予防について
⑨ 栄養ケアマネジメント	1回	18名	認知症の食支援について

(3) 消防訓練・救急救命訓練

訓練名	実施回数	参加延人数	主な内容
消防訓練(図上)	2回	13名	平日夜間出火を想定した消防訓練

5. 事故・苦情対応

(1) 事故発生状況

ヒヤリ・ハット事故の種類	ヒヤリ・ハット件数	事故件数
① 原因不明の負傷	97件	0件
② 介護・看護で負傷	18件	0件
③ 本人の行為で負傷	8件	0件
④ 転倒・転落	17件	2件
⑤ 誤嚥・誤飲	10件	0件
⑥ 誤薬	1件	0件
⑦ 異食	3件	0件
⑧ 紛失	0件	0件
⑨ 破損	3件	0件
⑩ 離設(外に出る)	0件	0件
⑪ その他	2件	0件

(2) 苦情相談対応件数

受付日	申立者	苦情相談の主な内容
※特に苦情相談はありませんでした。		